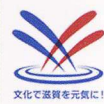


2025

竹生島で繋がる和の大合唱

第6回能楽大連吟 ~ 近江DE謡隊 ~

能 竹生島



令和7年2月24日(月・祝)

開演：14:00 (13:00開場)

会場：草津市立草津クリアホール

料金：一般 1,000円 / 小学生 500円 / 親子チケット 1,200円

全席自由席 / 一般発売11月1日(金) ※未就学のお客様は親子席をご利用ください。



能面展示(ロビーにて) 県内の能面打ち愛好家作品を展示!

能楽大連吟 近江DE謡隊 開催について

みなさんは、能の「謡(うたい)」をご存知でしょうか。

650年以上の歴史を有し、世界に誇る伝統芸能「能」の詞章である「謡」は、古くから人々の娯楽・教養として広く親しまれています。声で情景を表現する「謡」は、古典文学を題材にした名作も多く、その詞章の美しさは素晴らしいものです。また、お腹から声を発して美しいことばを謡うことは、健康増進にもたいへん役立つものと言えます。

京都でスタートした「能楽大連吟」、近江でも開催して、早や6回目を迎えました。近江の国はかつて、近江申楽六座が活躍した能楽発祥の地のひとつです。2025年早春 神仏に感謝し、無病息災を祈り、多くの方々で“謡開き”できますよう、約4ヶ月間のレッスンの後、参加者全員で能の舞台に立ちます。

能楽大連吟 近江DE謡隊は、日本の伝統文化を通して人々の和をつながたいと考えています。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



能 竹生島

琵琶湖北部に浮かぶ、日本三弁天の一つとしても有名な竹生島。都からの旅人を、弁財天と琵琶湖の龍神がもてなします。琵琶湖や島の風景を謡いあげる「所は海の上～」などの部分は、謡曲の中でも有名な一節。

お問い合わせ・チケット取扱い

・能楽大連吟「近江DE謡隊」事務局(吉浪方)

TEL 075-581-0694 Eメール: oumideutaitai@gmail.com

・草津市立草津クリアホール

TEL 077-561-6100 FAX 077-564-5851



能楽大連吟ホームページ
<http://dairengin.com>

X(旧Twitter)アカウント
@oumideutaitai
<https://twitter.com/oumideutaitai>

【主催】能楽大連吟「近江DE謡隊」実行委員会【共催】(公財)草津市コミュニティ事業団【助成】アーツサポート関西

【後援】滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会【協力】大津市伝統芸能会館、滋賀能楽文化を育てる会、十松屋福井扇舗、檜書店



草津市立草津クリアホール

〒525-0059 滋賀県草津市野路六丁目15番11号

TEL 077-564-5815

【交通アクセス】

- ・JR琵琶湖線(東海道本線)南草津駅より徒歩約10分
- ・名神高速道路「草津田上IC」より車で約10分
または近江大橋より車で約15分

竹生島で繋がる和の大合唱

第六回 能楽大連吟〜近江DE謡隊〜

能「竹生島」

「解説」

能・竹生島と大連吟について

吉浪 壽晃

「大連吟公演」

前ツレ・女
後ツレ・弁才夫

田茂井 廣道

前シテ・老漁夫
後シテ・龍神

浦部 幸裕

竹生島

ワキ・臣下 岡 充

充

大鼓 河村 凜太郎

太鼓

前川 光範

小鼓 林 大輝

笛

左 鴻 泰弘

ワキツレ・臣下 原 陸

陸

問・竹生島神社の社人 鈴木 実

実

樹下 千慧

近江DE謡隊参加者

河村 浩太郎

後見 井上 裕久

地謡

寺澤 拓海

吉浪 壽晃

浦部 好弘

鷺尾 世志子

松野 浩行



講師紹介



吉浪 壽晃 Toshiaki Yoshinami

1965年生まれ。京都市在住。
父・故 吉浪準一及び故 井上嘉介、井上裕久に師事。71年初舞台、92年独立。京都を中心に演能活動のほか、京都・大津・野洲・貴生川・高槻・篠山などで謡曲や仕舞の稽古を通じて能の普及に努める。「吉浪松順会」「吉浪壽晃友の会」主宰。



田茂井 廣道 Hiromichi Tamoi

1970年生まれ。京都市在住。
幼少より河村晴夫、長じて13世林喜右衛門、14世林宗一郎に師事。3歳にて初舞台。98年に独立。京都を中心に演能活動のほか、京都、兵庫県三田、横浜などで謡曲や仕舞の稽古を通じて能の普及に努める。「碧道会」「道の会」主宰。



浦部 好弘 Yoshihiro Urabe

1940年生まれ。滋賀県愛知郡愛荘町在住。
父・故 浦部好太郎の手ほどきを受け、55年より故 井上嘉介へ師事。63年独立。「浦部好謡会」を主宰し、同会二代目に就任。現在も舞台に出演する傍ら、二十数年にわたり愛荘町子供能楽教室にて謡曲・仕舞の指導にあたっている。



浦部 幸裕 Yukihiko Urabe

1967年生まれ。滋賀県愛知郡愛荘町在住。
父・浦部好弘に手ほどきを受け、4歳にて初舞台。91年より故 井上嘉介、井上裕久に師事し、96年独立。京都を中心に多数の舞台で活躍する傍ら、京都・草津・野洲・愛荘町・彦根にて謡曲・仕舞の指導にあたる。父と共に「浦部好謡会」を主宰。



鷺尾 世志子 Yoshiko Washio

1975年生まれ。滋賀県大津市在住。
幼少の頃より父・鷺尾周三および七世大江又三郎に師事。4歳にて初舞台。01年より入門し、08年に独立。京都を中心に多数の舞台で活躍する傍ら、京都・大津・草津・奈良にて謡曲・仕舞の指導にあたる。「鷺尾親囃社」を主宰。

ご支援のお願い

現在、能楽大連吟「近江DE謡隊」実行委員会では、
開催を応援していただける企業・個人様を募集しています。

企業：一回 30,000円～ 個人：一回 10,000円～

能楽大連吟「近江DE謡隊」事務局までお問い合わせください。